

福岡県

Fukuoka Prefecture
Transportation
Information
No.1900

輸送 情報

2024.1/12

福岡県輸送情報 No.1900
(毎月2回 第2・第4金曜日 発行)
購読料:1ヶ月200円



公益社団法人 福岡県トラック協会

あけましておめでとうございます (令和6年辰年)



浮羽稲荷神社

No.1900 令和6年「年頭の辞」特集

- | | |
|-------------------|-----------|
| ●(公社)福岡県トラック協会 会長 | 二 又 茂 明 |
| ●九州運輸局 局長 | 吉 永 隆 博 |
| ●九州運輸局 福岡運輸支局 支局長 | 傳 勝 博 |
| ●福岡労働局 局長 | 小 野 寺 徳 子 |
| ●福岡県商工部 部長 | 見 雪 和 之 |
| ●福岡県警察本部 交通部長 | 松 岡 法 之 |
| ●(公社)全日本トラック協会 会長 | 坂 本 克 己 |
| ●九州トラック協会 会長 | 馬 渡 雅 敏 |



福岡県輸送情報

Fukuoka Prefecture Transportation Information No.1900
1900号・令和6年1月12日発行

C O N T E N T S

令和6年「年頭の辞」特集

●(公社)福岡県トラック協会 会長	二又茂明	1
●九州運輸局 局長	吉永隆博	2
●九州運輸局 福岡運輸支局 支局長	傅勝博	3
●福岡労働局 局長	小野寺徳子	4
●福岡県商工部 部長	見雪和之	5
●福岡県警察本部 交通部長	松岡法之	6
●(公社)全日本トラック協会 会長	坂本克己	7
●九州トラック協会 会長	馬渡雅敏	8

(公社) 福岡県トラック協会
LINE 公式アカウント

～トラック協会の最新情報を随時受信できます～

友だち募集中

@230tcqiw

LINEの「友だち追加」から、
ID検索するかQRコードを
スキャンしてください



Greeting at new year

年頭の辞 **2024**

辰

(公社)福岡県トラック協会
会長 二又 茂明



令和6年の年頭を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

皆様方におかれましては、日頃より当協会の運営に格別のご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、永く続いた新型コロナウイルス感染症は昨年5月から「5類感染症」に位置付けられ、行動制限が撤廃されましたが、日本経済は他の先進諸国に比べ回復が遅れているといわれています。ロシアのウクライナ侵攻やイスラエル・パレスチナ問題に伴う中東情勢の不安定化による原油価格の高騰懸念と円安の影響で燃料価格の高騰は続いており、我々トラック運送業界にとって、極めて厳しい状況に変わりはありません。

当協会といたしましても、各方面への燃料価格高騰対策に係る要望活動につきまして、継続してまいります。

会員の皆様におかれましては、「標準的な運賃」・「標準運送約款」を活用され、価格転嫁により適正な運賃・料金収受に尽力をお願いいたします。

一方、国内貨物輸送量は、昨年、一昨年と2年連続で減少していましたが、昨年下半年から消費・生産関連貨物を中心に回復傾向が見られるとの研究機関の観測があり、今年もこの傾向が続くことを期待したいと思います。

このような中、所謂「物流2024年問題」の年を迎えました。

今年の4月から「働き方改革」によるトラックドライバーの1年間の時間外労働の上限が960時間に規制されることに伴い、輸送力不足やドライバー不足が懸念されています。この問題につきましては、国をはじめとする関係行政機関や全日本トラック協会と連携しながら、発荷主・着荷主など利用者の理解と協力を求めてまいります。

今年は本誌『福岡県輸送情報』も大きく変わります。

昭和38(1963)年4月1日に「トラック情報」として発刊し、創刊60年、1900号を迎えた本誌も、デジタル化の流れの中、令和6年4月1日からはWeb配信のみの発行となります。永らくご愛読いただいた紙媒体での発行は廃止することに

なりますので、メールアドレスのご登録にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

このほか、重要課題の一つとして位置付けております環境対策事業では、全日本トラック協会が掲げる環境基本行動計画「環境ビジョン2030」を踏まえ、次世代自動車の導入支援やエコドライブ・アイドリングストップの徹底等、脱炭素化に向けた環境啓発活動を積極的に実施することにより、SDGs(持続可能な開発目標)の達成に向けた取り組みを推進するほか、小学生エコ絵画コンクールやトラックの森事業も引き続き実施してまいります。

交通対策事業では、季別の交通安全運動期間中に設定する重点項目の実現に向け、組織的に実施するもの、会員事業所が実施するもの、ドライバーの遵守事項などの具体的推進事項へのご協力をよろしくお願いいたします。

トラック運送業界のPR活動につきましては、業界の社会的地位の向上とドライバー不足解消に寄与するため、引き続き、ホームページの活用やトラックの日イベントなど、あらゆる機会をとらえ市民の皆様へアピールしてまいります。

その他、適正化事業、労働対策事業、緊急救援輸送対策など、当協会の諸事業についても継続して推進し、国民生活と経済活動を支えるエッセンシャルワーカーとして、社会的使命を全うしていく所存です。

引き続き、会員の皆様のご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

結びに、本年が皆様方にとりまして、幸多き一年となりますよう祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



Greeting at new year

年頭の辞 2024



九州運輸局
局長 吉永 隆博

明けましておめでとうございます。

令和6年の年頭に当たり、謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

公益社団法人福岡県トラック協会の皆様には、日頃から国土交通行政全般にわたりご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

トラック運送業界の皆様におかれましては、労働力不足や燃料価格高騰など取り巻く事業環境は厳しく、様々な課題を抱えておられることと思います。そのような状況にあっても国民の暮らしと経済活動を支えるエッセンシャルサービスとしての役割を果たし続けておられますことに改めて感謝申し上げます。

トラック運送事業は、我が国の経済と人々の暮らしを支えるライフラインであるとともに、大規模な災害発生時には、緊急支援物資輸送等により被災者と復興を支える役割を担うなど、国民生活に欠かすことのできない大変重要な社会インフラであります。

しかしながら、トラック運送業界は、少子高齢化の影響のほか、長時間の荷待ち等に起因する長時間労働、全産業平均を下回る賃金など働き方をめぐる現状が敬遠され人材の確保が困難となっており、トラック運転手が不足している状況であります。また、燃料価格上昇や「2024年問題」への対応等、労働環境や取引環境改善への取組みが喫緊の課題となっているところです。

このような状況の中、関係閣僚会議において「物流の効率化」「荷主・消費者の行動変容」を柱とした「物流革新に向けた政策パッケージ」が策定され、荷主・物流事業者・一般消費者が一体となって我が国の物流を支える総合的な対策が公表されました。

さらには、2030年度の輸送力不足の解消に向け可能な施策の前倒しを図るべく、緊急的に取り組む事項として「物流革新緊急パッケージ」が公表されたところです。

九州運輸局としまして、これら2つのパッケージに盛り

込まれた各施策について、関係機関・団体とも連携し、持続可能な物流の実現のため取り組んでまいります。

また、働きやすい労働環境の実現のため、物流事業者と、荷主企業等の相互理解の下に連携して取り組む「ホワイト物流推進運動」、職場環境改善に向けたトラック事業者の取組みを「見える化」し、人材確保の取組みを後押しすることを目的とした「働きやすい職場認証制度」の普及・促進に取り組んでまいります。

毎年、各県で開催しています「トラック輸送における取引環境・労働時間改善地方協議会」においては、輸送品目ごとのガイドライン及び本年4月より施行される改正改善基準告示の周知・浸透を図るとともに、「実証事業」による課題や改善策等の共有等を通じ、労働環境の改善と人材確保、荷主企業と運送事業者の取引の適正化に向けた取組を進めてまいります。

輸送の安全・安心の確保につきましては、「事業用自動車総合安全プラン2025」に基づく目標達成に向け、九州地域事業用自動車安全対策会議を開催し取組状況等を定期的にフォローアップしており、運輸安全マネジメントや事業者監査等を通じて事業用自動車による事故防止に引き続き取り組んでまいります。

一方近年は、各地で集中豪雨や大規模な台風などの自然災害が多発しており、南海トラフ巨大地震の発生も懸念されている状況です。大規模な災害発生時には緊急支援物資輸送等の迅速な対応ができるよう、今後も関係者間の連携を図りながら、防災危機管理の強化・向上に努めてまいります。

結びに、公益社団法人福岡県トラック協会の益々のご発展と会員皆様方のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、年頭のご挨拶といたします。

Greeting at new year

年頭の辞 **2024**

辰

九州運輸局 福岡運輸支局
支局長 傳 勝 博

新年明けましておめでとうございます。

令和6年の新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

公益社団法人福岡県トラック協会並びに会員の皆様方には、平素より運輸・観光行政の推進につきまして、格段のご理解とご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

約4年に及ぶ新型コロナウイルス感染症も昨年5月8日より、感染症法上の位置付けが5類へ移行されたことにより、アフターコロナが本格化し、明るい兆しが見えてきたところです。本年がさらに明るく活気に満ちた年になることを期待しつつ、令和6年の年頭にあたりトラック輸送業務に関する抱負を述べさせていただきます。

トラック運送事業は、国内貨物輸送の約9割を担っており、国内物流の基幹輸送として我が国の経済と人々の暮らしを支えるライフラインであり、また災害などが発生した際には、緊急物資等の輸送を担う公共輸送機関として極めて重要な産業である一方、トラック運転者は他の産業と比較して長時間労働・低賃金といった労働環境下にあります。国内物流を停滞させることなく、国民生活と経済活動を安定的に確保していくためには、運転者の労働条件の改善が喫緊の課題となっています。

そのような中、本年2024年4月から時間外労働の罰則付き上限規制がついにトラック運転者にも適用され、いわゆる「物流の2024年問題」により、2024年度には14.2%、2030年度に至っては34.1%のトラックの輸送能力が不足すると言われております。この「物流の2024年問題」は、2024年で対策が終わりということではなく「始まり」であって、今後、更に各主体が連携し、継続的に取組を推進することが重要です。

福岡運輸支局としましては、平成27年から開催しております「トラック輸送における取引環境・労働時間改善福岡県地方協議会」のスキームを最大限に活用し、標準的な運賃の浸透や荷待ち対策、物流効率化など、取引環境と労働環境の改善に向けて、トラック事業者や荷主企業の皆様との連携により効果的な取組を進めてまいります。

また、令和5年度末までの時限措置であった荷主への働きかけ・要請といった「荷主対策の深度化」、運賃交渉力の弱いトラック事業者の適正な運賃收受を目的とした「標準的な運賃」が「当分の間」延長されており、「荷主対策の深度化」については、昨年トラックGメンが当支局にも新たに配置されました。これらを踏まえ、今後更なる実効性のある荷主対策を確実に実施してまいります。

あわせてトラック業界における働き方改革を推進するため、トラック輸送の生産性の向上や物流の効率化、若者・女性・高齢者も含めた全ての人にとって魅力ある職場の実現を目指す「ホワイト物流推進運動」の普及を更に進めるとともに、職場環境改善に向けた事業者の取組を「見える化」することで、求職者の運転者への就職を促進する「働きやすい職場認証制度」の普及にも力を入れてまいります。

最後に改めて申すまでもなく、運輸・交通における重要かつ最大の使命は「輸送の安心・安全の確保」であり、事業者の皆様と私共行政など運輸・交通に携わる全ての関係者は「事故0」を目指す責任と義務を負っております。令和3年3月に策定されました「事業用自動車総合安全プラン2025」を踏まえ、依然として発生する飲酒運転や頻発する健康起因事故、あおり運転など危険運転等への対策を進めるとともに、各業態の特徴的な事故に対する削減目標の達成に向け、保安監査や運輸安全マネジメント評価等の実施に積極的に取り組んでまいります。

トラック運送事業における課題は山積しておりますが、課題解決に向けて私共は丸一となっており取り組んでまいりますので皆様のご支援、ご協力を重ねてお願いいたします。

結びに、公益社団法人福岡県トラック協会の益々のご発展と会員の皆様方のご健勝とご多幸及び本年が皆様方にとりまして実りのある良い年となりますようご祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。

Greeting at new year

年頭の辞 2024



福岡労働局 局長 小野寺 徳子

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

公益社団法人福岡県トラック協会並びに会員の皆様におかれましては、日頃から労働行政の推進に、多大なるご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルスが感染症法上の5類へと移行し、人流や消費活動が戻り、経済・社会情勢もようやく正常化してきたところです。本県の有効求人倍率も、令和5年度には1.20倍前後で推移しており改善傾向がみられるところではありますが、急速に進む円安や原材料価格の高騰などが雇用に及ぼす影響等を引き続き注視する必要があると考えております。

こうした中で、政府は構造的な賃上げの実現に向けて三位一体の労働市場改革を推進し、物価高騰に負けない継続的な賃上げ、個人の希望に合った働き方、労働供給制約やコロナ後の経済回復に対応した人手不足の克服を実現し、持続的な成長と分配の好循環に繋げることとしています。

福岡県においても、昨年10月6日に発効した最低賃金は900円から941円と過去最大の引き上げ幅となりました。福岡労働局においては、新たな最低賃金の周知、及び特に影響の大きい中・小規模事業所に対して賃金引上げに向けた環境整備を進めていただくため、拡充された「業務改善助成金」や働き方改革推進支援センターによる支援などを含む各種支援策をパッケージ化したリーフレットを作成し、積極的な周知、活用促進に努めております。

本年4月1日から、自動車運転者、建設業、医師に係る労働時間の上限規制が全面適用となり、働き方改革の総仕上げの時期を迎えます。

また、自動車運転者につきましては過労死等の防止の観点から拘束時間を短縮する等の改正改善基準告示も施行されます。

福岡労働局では、新たな労働時間規制や改善基準告示が円滑に導入されますよう、説明会による周知等により働きかけを行ってまいります。

また、並行して長時間労働の要因のひとつである長時間の荷待ちの解消に向け、引き続き、発着荷主等に対する要請に努めてまいります。

これらの取組を通じて「物流革新に向けた政策パッケージ」の実現に向けて尽力してまいります。

安全衛生施策の面においては、福岡労働局では、労働者が安全で健康に働くことのできる環境の整備のため、令和5年度を初年度と

する5年間の目標などを定めた第14次労働災害防止計画に基づき、引き続き労働災害防止の取組を進めてまいります。

本計画では、陸上貨物運送業において、「陸上貨物運送業における荷役作業の安全対策ガイドライン」に基づく措置を実施する事業場（荷主となる事業場を含む）の割合を45%以上にする事で、計画期間中の死傷災害を令和4年と比較して令和9年までに5%以上減少させることを目標に掲げております。

その他、労働者の作業行動に起因する労働災害防止対策や高齢労働者の労働災害防止対策、メンタルヘルス対策、化学物質による健康障害防止対策、熱中症予防対策などにも取り組んでまいります。

労働時間の上限規制に係る働き方改革を実現していくためには、企業において必要な人材を確保することが不可欠な状況となっています。福岡労働局では、各ハローワークが、運送業をはじめとする人手不足分野における人材確保に向けて企業にしっかりと寄り添い、人材確保支援を強化するとともに、女性、高齢者、外国人、障害や様々な課題を抱える方々など多様な人材がそれぞれの能力を発揮し、社会の支え手として活躍いただけるよう支援してまいります。

あわせて、雇用後の働く労働者の皆様に対するキャリアアップを図るための「人材開発支援助成金」の周知等を通じて、賃上げ、労働生産性向上に向けた支援の充実を図ることとしています。

これらの施策は、それぞれが有機的にリンケージしており、福岡労働局においては、雇用環境・均等行政、労働基準行政、職業安定行政、そして第一線機関である労働基準監督署、ハローワークが丸となってシナジー（相乗）効果を上げながら業務運営を展開していくこととしております。

これらの労働行政の推進に当たりましては、貴会のご協力が不可欠でございますので、本年も引き続き、ご理解、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、公益社団法人福岡県トラック協会並びに会員の皆様の、益々のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。

Greeting at new year

年頭の辞 **2024**
福岡県商工部
部長 見雪 和之


新年あけましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

公益社団法人福岡県トラック協会におかれましては、トラック運送事業の適正な運営と健全な発展、事業者の社会的・経済的地位の向上を図るため、貨物自動車運送の適正化対策や環境対策、災害時の緊急物資輸送体制の整備など様々な課題解決に向け熱心に取り組んでおられます。二又会長をはじめ会員の皆様のご尽力に心から敬意を表します。

また、協会の皆様には、県民の生活と産業を守るために物流の確保にご尽力いただいています。直近では、ここ近年、毎年のように発生している大雨災害や昨年度の高病原性鳥インフルエンザの発生の際に、救援物資の輸送や防疫作業資材の搬送、備蓄物資の提供など、多大なご協力をいただきました。

この場をお借りして改めてお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルスが「5類感染症」へ移行し、ようやく社会経済活動が平時に戻りつつある中で、ロシアによるウクライナ侵略や円安による原材料価格の高騰、令和5年梅雨前線豪雨による災害など予測困難な事象により、県内中小企業の景況は、依然として厳しい状況にあります。

この間、県では、制度融資による資金繰り支援をはじめ、特別高圧電力を受電する中小企業やLPガスの使用事業者に対する電気代・ガス代の上昇分の支援、原材料の値上げに対する価格転嫁の円滑化の促進、さらには豪雨災害からの復旧費用の助成を行うなど、価格高騰や豪雨災害の影響を受けている事業者の皆様の支援に取り組んでおります。

県内雇用の8割を担い、県経済を支える中小企業・小規模事業者の皆様が経済活動を継続し、事業拡大に向けて取り組んでいけるよう、今後もしっかり取り組んでまいります。

トラック運送は、本県の基盤産業である自動車産業をはじめ、様々な産業のサプライチェーンを繋ぐ大動脈であり、本県の産業振興、経済の活性化のため極めて重要な役割を

担っています。

引き続き、県といたしましても、トラック運送業界を支えるため、燃料価格高騰の影響や、物流における2024年問題など多くの課題を抱える事業者の皆様に対する支援などを行うとともに、協会の事業につきましても、できる限りの応援をしてみたいと考えております。

結びに、福岡県トラック協会の益々のご発展、そして会員の皆様にとって新しい年が素晴らしい一年となりますことを祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



Greeting at new year

年頭の辞 **2024**

辰

福岡県警察本部
交通部長 **松岡 法之**



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

公益社団法人福岡県トラック協会の皆様には、四季の交通安全県民運動を始め、小学生や高齢者を対象とした交通安全教室など様々な交通安全活動にご支援とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

あわせて、貨物自動車運送事業者として、適正な運行管理による交通事故防止にご尽力いただいていることに対しまして敬意を表します。

さて、近年、本県における交通事故の発生件数は、減少傾向で推移していましたが、昨年は、年当初から増加に転じる中、特に交通死亡事故が大幅に増加し、4月には、県知事による交通死亡事故警戒宣言が発令される事態に陥りました。

その後も、その増加の波に歯止めを掛けるため、皆様には、様々な交通安全活動の場面でご尽力をいただきました。

一方、飲酒運転による交通事故は、平成18年の海の中道大橋で幼い子ども3人が犠牲となった交通事故や平成23年の粕屋町で高校生2人が犠牲となった交通事故などを契機に官民一体となって、飲酒運転の撲滅に取り組んだ結果、昨年は、平成18年当時と比べて大きく減少いたしました。

しかしながら、飲酒運転の検挙件数は大幅に増加し、コロナ禍前の水準を超え、その飲酒運転を敢行した運転者の約8割が高濃度のアルコールを体内に保有しているなど、悪質・危険な運転者の存在は後を絶たしません。

これらの状況からも、実際には目に見えない飲酒運転を敢行する者自体は、むしろ増えているのではないかと懸念される状況にあり、飲酒運転の撲滅には、道半ばと言わざるを得ません。

このような中、県警察では、悲惨な交通事故を1件でも多く減少させるため、本年の活動重点に「飲酒運転・交通事故抑止対策の強化」を新たに掲げ、県民の切なる願いである飲酒運転の撲滅に向けた取締りや飲酒運転を許さない社会環境づくりを柱とする各種対策をより一層強力に推進するとともに、子ども・高齢者に重点を置いた交通安全教育、重大な交通

事故を招くおそれの高い違反の交通指導取締りを強化してまいります。

また、自転車や電動キックボードなどの小型モビリティの交通秩序を確保するための交通ルールの周知、道路管理者と連携した道路交通環境の整備等についても併せて推進してまいります。

皆様におかれましては、これまでと同様、運転前後におけるドライバーの酒気帯び確認を始めとした細やかな運行管理に努めていただきますようお願いいたします。

さらに、ドライバーには「子どもや高齢者に思いやりのある運転」や「夕暮れ時の早めのライト点灯とハイビームの効果的な活用」を指導していただくなど、プロドライバーとして、県民の模範となる取組を引き続きお願いいたします。

結びに、交通事故のない安全で安心な福岡県の実現に向け、皆様には、本年も一層のご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、福岡県トラック協会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝を心から祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。



Greeting at new year

年頭の辞 **2024**

(公社)全日本トラック協会 会長 坂本 克己

令和6年を迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

2024年4月からトラックドライバーの時間外労働の年960時間上限規制と改正改善基準告示が適用されます。ドライバーの労働時間が短くなることで輸送能力が不足し、何も対策を講じなければ物流が停滞しがねくなるほか、我が国の物流を維持していくためにドライバーが長時間労働をせざるを得なくなるなどといった様々な問題が懸念される「物流の2024年問題」が、いよいよ目前に迫ってまいりました。

政府では、昨年6月に「物流革新に向けた政策パッケージ」を取りまとめたのに続き、同10月には「物流革新緊急パッケージ」を取りまとめました。政策パッケージでは、政府を挙げて「物流の効率化」、「荷主・消費者の行動変容」、「商慣行の見直し」に取り組んでいくことが掲げられており、2024年4月が迫るなか、賃上げや人材確保など早期に具体的な成果が得られるよう、各施策に取り組む方針が明確にされました。全日本トラック協会としても、国民生活と我が国の経済活動を支えるトラック輸送を維持していくため、実り大きな1年となるよう、政府・与党などと連携しながら取り組みを推進してまいります。

トラック輸送産業は、エッセンシャルワーカーであるドライバーの皆さんのためめ努力により、全国各地で地域の経済と人々の暮らしを支えており、公共交通機関としての重責を担うとともに、地方創生の旗頭として、高い評価を得てまいりました。「物流の2024年問題」という、業界にとっての一大転換点を強い結束力で乗り越え、引き続き我が国の経済活動を支え続けていくために、全ト協では政府と一体となって「物流の2024年問題」解決に精一杯取り組んでまいります。

国際競争に打ち勝つ強固な物流の実現に向け、ドライバーの皆さんは、まさに日本経済の一翼を担う真のエッセンシャルワーカーであり続けなければなりません。

一方で、「2024年問題」は2024年さえ乗り越えれば終わるという一過性の課題ではなく、一般労働者と同程度の労働時間の実現に向けて、今後さらなる労働時間短縮への取り組みが求められてきます。また、労働力不足や商慣行の見直しなどへの対応も求められてくるため、2030年の輸送力不足も見据えて、様々な対策に中長期的に取り組んでいく必要があります。2024年がゴールなのではなく、我が国の「物流革新」に向けた取り組みは今がスタートだと考えなければなりません。

全ト協としましては、非効率な商慣行の見直しやDX等による物流の効率化・生産性の向上を図る「イノベーション」を何としましても実現させ、一般消費者、トラック運送事業者やドライバー、荷主の三者が発展する「三方良し」の社会を実現させるべく、政府などと連携しながら様々な取り組みを進めてまいります。

昨年6月には、皆様方のご協力を頂戴しながら、私が先頭に立って実現に取り組んできた貨物自動車運送事業法の一部を改正する法律が可決・成立し、「標準的な運賃」「荷主対策の深度化」の制度が当分の間延長されることになりました。

さらに、荷待ち・荷役に係る費用、燃料高騰分、下請に発注する際の手数料等も含めて、荷主企業等に適正に転嫁できるよう、国土交通省に設置された「標準的な運賃・標準運送約款の見直しに向けた検討会」において「標準的な運賃」と「標準運送約款」見直しに向けた議論が進められ、昨年末に見直しに向けた提言が取りまとめられました。

「標準的な運賃」「燃料価格の高騰分」については、荷主からしっかり收受しなければなりません。また、燃料サーチャージは運賃とは別建てで收受するほか、高速道路料金についても荷主から收受していくために、各事業者において荷主としっかり交渉を行う必要があります。関係行政機関ではできる限りの施策を実施していただいております。適正運賃・料金收受への外堀を埋めてくださいました。さらに、内堀を埋めるべく、次期通常国会には適正運賃收受、賃上げの実現等の環境整備に向け、内閣法が提出される予定です。あとは、政府が現在進めている持続的な賃上げを実現させるために、会員事業者が荷主等に対して体当たりで交渉を行い、適正運賃・料金收受を勝ち取り、ドライバーの賃金水準の向上など待遇改善を実現させて、「自信と誇り」が持てる職業にしていかなければなりません。

そのためには、荷主が運賃交渉に応じない、また荷主や配送先の都合による長時間の荷待ち、契約にない附帯作業をさせられるなど、国交省による勧告や要請などの対象となる違反原因行為の疑いがある荷主企業に関する情報をトラックGメンへ提供いただきたいと考えております。トラックGメンと連携し、商慣行の見直しに向けた取り組みを加速していくことで、荷主とトラック運送事業者の立場が対等になることを確信しております。

さらに公正取引委員会では昨年11月、内閣官房と連名で「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」を取りまとめており、運賃交渉に応じない荷主に対しては独占禁止法および下請代金法に基づき厳正に対処していく方針が示されております。

トラック運送業界は、「安全で安心な輸送サービスを提供し続けること」が社会的使命であり、常に「安全」を最優先課題と位置付けながら事業を進めていく必要があります。一方で、昨年は事業用貨物自動車が第1当事者となる死亡事故件数が前年よりも増加したほか、大型車による車輪脱落事故も多く発生しております。

会員事業者の皆様におかれましては、「今一度基本に立ち返り」、グリーンナンバーの自信と誇りを胸に安全運行の徹底に努め、国民の皆様に安心していただけるような輸送の確保に努めていただきたいと考えております。

また、「物流革新に向けた政策パッケージ」において、「物流拠点の機能強化や物流ネットワークの形成支援」や「労働生産性向上に向けた利用しやすい高速道路料金の実現」が明記されました。全ト協としましては、引き続き、道路を使用するドライバーの労働環境の改善を図るため、暫定2車線区間の4車線化やミッシングリンクの解消、渋滞対策の推進のほか、高速道路のSA・PAなどにおける駐車スペースの拡充や多くの運送事業者の輸送効率化に資する高速道路の利用を一層推進していく観点から、大口・多頻度割引の拡充措置の継続等について、政府・与党に対して強力に要望活動を行ってまいります。

トラック運送業界にとって、2024年はまさに正念場ともいえる1年を迎えることになると思いますが、「我々トラック運送業界こそが、我が国の経済活動を力強く支えている」という強い気概をもちながら、業界が一丸となってこの難局を打破してまいりたいと考えております。会員事業者の皆様からのご理解に改めて感謝申し上げますとともに、さらなるご協力を切にお願いしながら、新年の挨拶とさせていただきます。

Greeting at new year

年頭の辞 **2024**九州トラック協会
会長 **馬渡 雅敏**

令和6年の年頭を迎えるにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

平素より当協会の運営に格別のご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

近年では毎年のように全国各地で自然災害が頻発して甚大な被害が発生しており、九州地区では昨年も記録的な豪雨災害等に見舞われました。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

さて、世界経済は、エネルギー価格高騰が深刻化する中、ロシアのウクライナ侵攻に加え、昨年10月7日に始まった、イスラム組織ハマスのイスラエルへの大規模攻撃に伴う緊迫した中東情勢等の影響により、エネルギー情勢は混迷を深めており、景気の先行きが懸念されることから、今後も影響を注視していかなければなりません。

日本経済においては、原材料・燃料をはじめとする価格高騰の影響が続く中、昨年5月から新型コロナの感染症法上の分類が季節性インフルエンザと同等の「5類」に移行し、社会・経済活動の正常化に加え、インバウンド需要の増加等により、緩やかな回復が期待されます。

我々トラック運送業界においては、燃料価格高騰に加え、働き方改革や少子高齢化による労働人口の減少により、今後ますますドライバー不足が加速することが懸念されており、さらに、本年4月より適用される時間外労働の上限規制や改正改善基準告示の対応など、「2024年問題」が目前に迫り、多くの事業者が厳しい状況に直面しております。

このような中、政府の「2024年問題」の抜本的、総合的な対策として、昨年6月に「物流革新に向けた政策パッケージ」、10月には「物流革新緊急パッケージ」が策定され、荷待・荷役時間の削減、適正運賃収受、「標準的な運賃」の引き上げ、物流効率化、荷主企業及び消費者の意識改革・行動変容を促す等の内容で、即効性ととともに、継続的な取り組みが行われることとなっております。

こうした国の支援を絶好の機会と捉え、我々トラック運送事業者が法令を遵守し、安定的な輸送力の提供に必要なドライバーの労働条件改善及び適正取引の実現に向けて、引き続き、全日本トラック協会や関係行政機関等と連携し、価格転嫁等について荷主や一般消費者への周知徹底に取り組んで参ります。

なお、昨年、荷主との交渉にお役立ていただくためのパンフレットを作成いたしましたので、皆様におかれましては、是非ともパンフレットをご活用いただき、事業継続のコストに見合う適正な運賃を収受するため、「標準的な運賃」を活用し、勇気を持って荷主との交渉を進めていただきたいと思います。

トラック運送業界は多様な課題が山積しておりますが、若い世代の人材確保に向けて、労働環境のなご一層の改善を図るとともに、持続的な事業経営ができる環境づくりにこれからも全力で取り組んで参りますので、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

結びに会員の皆様方の益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。



UDアクティブステアリング

このステアリングを知るともう後戻りできない
あらゆる走行条件下においてアクティブな運転支援を
ドライバーに提供し、安定したステアリング感覚を実現



人を想い、先を駆ける。



UDアクティブステアリング特設ウェブページで
詳細をご覧ください。





UDトラック株式会社 九州地域

福岡地域営業部：福岡市東区多の津1-39-4 TEL 092-629-1124
北九州地域営業部：北九州市小倉北区西港町17-1 TEL 093-581-2305
佐賀久留米地域営業部：久留米市宮ノ陣町若松1-8 TEL 0942-38-2002

ISUZU

☆☆☆☆☆
New Five Star
GIGA

ドライバー不足への対応、コンプライアンスの遵守など、輸送ビジネスを取り巻く課題は、多岐にわたっています。お客様の課題解決に貢献するために、経済性/快適性/安全性/積載性/安定稼働、いすゞギガに期待されている、この5つの主要性能でお客様にとっての価値をさらに磨きあげました。

—— ニューファイブスターGIGA

お客様のビジネスへ、物流の未来へ、大きく貢献します。





カーボンニュートラル社会の実現に向け、天然ガス自動車もご用意しています。

いすゞ自動車九州株式会社

〒812-0055 福岡県福岡市東区東浜1-10-85
Tel:092-641-7711 Fax:092-641-7744

トラックと物流ビジネスに関することは、すべてプロフェッショナルパートナーISUZUへ、いすゞ自動車(株)お客様相談センター 0120-119-110 9:00~12:00、13:00~17:00月曜~金曜(除く所定の休日) <https://www.isuzu.co.jp> シートベルトをしめ、スピードを控え安全運転を、点検・整備をしっかりとしましょう。



信号を 守ろう!



(公社)福岡県トラック協会・福岡県警察



走るほどに、使うほどに、三菱ふそうの真価。



www.mitsubishi-fuso.com

三菱ふそうトラック・バス株式会社 九州ふそう

福岡市東区箱崎心頭5-4-17 TEL:092-641-8186

人と、社会と、その先へ。



HINO PROFIA



HINO RANGER



HINO DUTRO



九州日野自動車株式会社

福岡市東区みなと香椎3-7-2

TEL:092-518-1371 FAX:092-518-1375

運行管理者国家試験対策テキスト

【貨物自動車運送事業編】

過去の問題の解説と
実践模擬問題

定価2,640円(税込)

令和5年版

自動車六法

定価7,700円(税込)

(株)輸送文研社 <柏林書房>

TEL.03-3861-0291(代) FAX.03-3861-0295



10月9日は
「トラックの日」

編集・発行:公益社団法人 福岡県トラック協会

TEL(092)451-7878(代表)

FAX(092)472-6439・(092)451-7964

ホームページ <https://hearty.or.jp/>

総務局・総務部

総務課: 092-451-7841

総務局・経理部

経理課: 092-451-7844

事業局・業務部

業務一課・二課:
092-451-7845

福岡県適正化事業実施機関
(輸送相談窓口)

092-451-7846

千早分室

092-671-0338

(FAX:092-672-4778)